



謹賀新年



【発行】
7通信大隊第1係

大隊長要望事項



- 一面 大隊長 年頭挨拶、稲妻会会長 年頭挨拶、最先任上級曹長 年頭挨拶
- 二面 総括班長、各主任、本中長、一中長、二中長、チーフWAC 年頭挨拶
- 三면 年男・年女抱負
- 四면 新配置隊員紹介、成人の抱負
- 五면 大統領走競技会、炊事競技会、らっぱコンクール
- 六면 稲妻会便り、OB隊員の今
- 七面 七通揭示板
- 八面 昇任、褒賞受賞、従七位受賞、永年勤続、こんにちは赤ちゃん、結婚しました



第7通信大隊長兼わて
第7師団司令部通信課長
2等陸佐 別府 英幸

隊員、ご家族、大隊OBの皆様、新年あけましておめでとうございませう。皆様には健やかな新春をお迎えされたこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスも第5類感染症となり、ようやく従来の活気を取り戻しつつあります。大隊は感染拡大の防止策を徹底しつつ大隊訓練及び上級部隊が計画するAC・TESC・YS、戦車射撃競技会、演習場定期整備任務を通じて大隊としての能力向上を計って参りました。

この間、各種訓練、支援任務等に集中できたのも隊員ご家族、大隊OBの皆様のご理解、多大なるご支援・ご協力があつたからであり心より感謝申し上げます。新しい年を迎え、さらに部隊精強化のため着実に成果を積み上げ、それぞれの立場で進化を遂げる所存であります。本年一年の皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げますとともに、引き続きご理解、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



最先任上級曹長
准陸尉 上小鶴 誠

新年あけましておめでとうございます。隊員の皆様、ご家族並びにOBの皆様、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、わが国の平和と独立を守る自衛隊命を自覚し、日本国憲法及び法令を遵守し、一致団結、厳正な規律を保持し、常に徳操を養い、人格を尊重し、心身を鍛え、技能を磨き、政治的活動に關与せず、強い責任感を持って専心職務の遂行にあたり、ことに臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努め、もって国民の負託にこたえることを誓います。冒頭から飛ばしましたが、皆さんご承知の通り、これが私たち自衛官の志す姿です。私たちは、自衛官になる時にこの「宣誓」を唱和し、一歩を踏み出しました。この気持ちを忘れず、健やかな心で仲間と共に職務を励もう。

続いて、御礼を申し上げます。隊員がいつも健康で頑張っているのは、いつも支えて御協力を下さっている、ご家族、第七通信大隊OBの存在であり、一同が汗を流し、切磋琢磨できる環境が作られています。隊員同士、一つの目標を達成するためには、試行錯誤しながら協力し合い、仲間を尊重するからこそ、喜びを感じることが出来ていきます。そんな隊員達を見て、いつも温かい気持ちになります。これもひとえに皆様のお陰により成り立っていることに感謝いたしております。更に今年、夏の師団訓練検閲があり、業務が連なる年となる予定ですが、どうかご理解、ご協力並びに応援を賜れば隊員一人一人の力となりますので引き続きよろしくお願ひ申し上げます。最後にになりますが、皆さまにおかれましては、お身体に十分ご留意され、新しい年が希望に満ちた幸多き一年であることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



稲妻会会長
飯田 盛好

七通稲妻会会員、第七通信大隊隊員並びにご家族の皆様そして北斗七星をご高覧の皆様、新年あけましておめでとうございませう。

令和六年を恙なくお迎のこととお慶び申し上げます。大変うれい事項がありました。最初に感動したのは、栗山監督が率いる侍ジャパンがWBCで劇的な試合内容及び各選手の素晴らしい活躍により日本が優勝し、国民に感動と笑顔を与えてくれた事。千歳市においては、次世代半導体の国産化を目指した国家プロジェクトとして、ラピダス株式会社が立地を表明し、現在も工事進行中であります。千歳市が選ばれた理由として、代表取締役社長の小池氏は「大自然に囲まれた広大な工場用地で、我々の向上、研究、人材育成を大きな意味を持って推進できると確信した」と述べています。人口増加、雇用等、様々な分野での発展が期待され、世界の千歳市と呼ばれる日も遠くないと思われまふ。今後は通信機器においても半導体発展に伴い更なる進化をするものと確信しております。新たな年を迎えて、七通稲妻会は更に会員等相互の親睦と団結を促進するとともに、第七通信大隊の健全な発展に寄与することに、より一層力を入れ精進していきます。結びになりますが、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますようご健勝とご多幸を祈念申し上げます、更に七通稲妻会に対する支援・協力をお願いし、新年の挨拶と致します。

新年の挨拶

師団司令部通信課総括班長
三等陸佐 宮本 荒士



新年あけましておめでとう
ごさいます。昨年
は、TESC、Y
S-85等充実した一
年となりました。第七師団の指揮の命
脈を担う第七通信大隊がシステム通信
及び映像写真任務を完遂できたのは、
隊員の努力はもとより、ご家族のご理
解とOBの皆様への支えがあつたこと
だと感謝申し上げます。今年も、師団
検閲、北演等、システム通信及び映像
写真任務が控えています。隊員ご家
族、OBの皆様のご理解が必要となり
ますので、ご健康に留意されて、昨年
と同様に協力をお願いします。お願い
申し上げます。



第二・三係主任
三等陸佐 堀 祐通



北斗七星をご覧の皆様、明けましておめでとう
ごさいます。昨年
三月上番以来、多忙
な勤務でしたが、皆
様のご理解・ご協力のおかげで新年を
迎えることができました。令和六年は、
師団訓練検閲を最大の目標として練成
する年になります。辰年は活力旺盛に
して大きく成長し、形がととのう年だ
といわれています。諸先輩及び現役
隊員が脈々と築いた伝統を大きく成長
させて検閲に臨む所存ですので、ご指
導・鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げ
ます。令和六年が皆様にとってより良
い一年となるよう祈念申し上げます。
の挨拶とさせていただきます。



第四係主任
一等陸尉 稲葉 賢治



新年あけましておめでとう
ごさいます。第四係主任に
上番し、早くも二年目の年
を迎え、公私ともに充実し
た日々を楽しむことができるのも大隊長を
はじめ、OBを含む周囲の方々の御陰と感
謝申し上げます。さて今年も、師団長訓練
検閲受閲が一つの大きい事業であり、大隊
OBのご支援を頂きながら大隊長を核心と
し、大隊の力を結集して取り組む必要があ
ります。私も兵站幕僚として、昨年の隊務
を通じて得た成果を「如何にすれば効果的
に反映できるか」という点に着意し、大隊
の精強化に努めていきたいと考えておりま
す。最後に、皆様のご健康を祈念し申し上
げますとともに、変わらぬご支援・ご協力
を賜りますようお願い申し上げます。



第一係主任
二等陸尉 松尾 大輔



新年明けましておめでとう
ごさいます。昨年は、新
型コロナウイルス感染症が
5類感染症に移行し、行事
等の実施が可能となり、隊員ご家族、O
B会の皆様との交流の機会も増えてまい
りました。今年も創隊六十三周年となり
ます。昨年に引き続き、記念式典、祝賀会
を計画しておりますのでOB会の皆様の
多数の参加をお待ちしております。更に
今年も師団訓練検閲受閲の年でもありま
す。大隊長を核心として、大隊一丸と
なって任務を完遂できるよう邁進してい
く所存であります。最後に、皆様にとつ
て、本年が素晴らしい年となりますよう
祈念申し上げますとともに、変わらぬご
支援、ご協力をよろしくお願ひ致します。



本部管理中隊長
一等陸尉 田中美智子



明けましておめでとう
ごさいます。隊員ご家
族及びOB会の皆様にお
かれましては新春を
清々しい気持ちでお迎えのこととお慶
び申し上げます。昨年は、中隊にとつ
て創隊以来初の大隊持続走競技会「優
勝」を獲得し、要望事項である「つな
ぐ」「気合と根性」を全員で実践した
結果の現れだと感じています。今年も
この勢いで、さらに強い中隊作りと隊
員一人ひとりが輝ける年にしたいと思
いますので、変わらぬご支援ご協力を
御願ひすると共に、皆様のご健康とご
多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせて
いただきます。



第一通信中隊長
一等陸尉 日下 茂



隊員ご家族、大隊OB
隊員の皆様、新年明け
ましておめでとうござ
います。昨年は師団訓
練検閲受閲に始まり、鳥インフルエン
ザ対処、上級部隊計画訓練等の通信任
務を遂行するとともに、各種事業を通
じて任務遂行能力の向上に努めて参り
ました。この間、隊務に専念できまし
たのも隊員ご家族、大隊OBの皆様
のご理解、ご協力あつたものと深く感
謝申し上げます。本年も引き続き中隊
一丸となって任務にまい進する所存で
す。本年の皆様のご健康とご多幸をお
祈り申し上げますとともに、変わらぬご
支援、ご協力のほどをお願い申し上げ、
新年のご挨拶とさせていただきます。



第二通信中隊長
一等陸尉 上野 健太郎



新年明けましておめで
どうごさいます。本年
もOB、隊員及び隊員
ご家族の皆様にとりま
して幸多き一年となりますことを心よ
りお祈り申し上げます。昨年はコロナ
禍も落ち着き、ようやく隊員の活き活
きとした表情を確認しながら職務を遂
行することができました。また、各種
訓練・支援等の任務を完遂するととも
に、より一層、団結・士気が高揚し充
実した一年となりました。本年も引き
続き高い服務意欲を保持しつつ、中隊
が「One Team」となり、師団
訓練検閲受閲をはじめとする各種任務
に邁進する所存ですので、変わらぬご
支援・ご協力を賜りますようお願い申し
上げます。



大隊チーフWAC
一等陸曹 笠原 かおり



新年明けましておめで
どうごさいます。
隊員、ご家族、OB会
の皆様におかれまして
は、輝かしい新年をお迎えのことと
お慶び申し上げます。昨年は、チーフ
WAC業務に対し、皆様から多大なご
支援・ご協力をいただき誠にありがと
うございました。本年もWLB・女性
活躍推進、また女性自衛官の勤務環境
改善のため邁進して参ります。
結びに、隊員ご家族及びOB会皆様
のご健康と益々のご発展を心からお祈
り申し上げます。新年のご挨拶とさせて
いただきます。



年男・年女の抱負



武田 1尉

節目の年として、活躍できるよう尽力します。



金平 2尉

辰の勢いで新たな挑戦に取り組み、飛躍の年にします。



矢島 3尉

1日でも早く仕事に慣れるよう日々勉強していきます。



飯塚 曹長

3尉に任官する年なので、より一層精進していきます。



柴口 2曹

何事にも集中して、1日1日を大切にしていきたいです。



豊岡 2曹

健康に気を付け、老化に負けず、班長職を全うします。



吉岡 2曹

家族のため、部隊のため、これまで通り頑張ります。



新井 2曹

今年もケガ(骨折)なく、張り切って頑張ります。



鎌河内 2曹

仕事・私生活ともに充実した日々を過ごしていきます。



黒川 3曹

早寝早起きを心掛け仕事のパフォーマンスを上げる。



小泉 3曹

積極果敢に挑戦し、辰のように長く努力していきます。



林崎 3曹

部隊等に貢献できる様、もっと知識等を身につけます。



高鷲 3曹

三曹に昇任し、忙しい一年になりますが、頑張ります。



堀江 士長

後悔しないよう、私生活と仕事の両方で頑張ります。



角野 士長

初心を忘れず、早く陸曹になれるよう努力します。



津島 士長

新しい事に挑戦していく年にしていきたいと思います。

R5 NEW FACE

1
中



伊東 佑生

色々な事を早く覚えて戦力になれるよう頑張ります。



今野 友太

わからない事が多いですが、少しでも早く仕事を覚えたいです。



松井 咲太

早く仕事を覚えて、部隊に慣れたいです！



高橋 元夢

コロナ・インフル・風邪に負けない体作りを心掛ける。



田中 陽

1日も早く一人前の社会人になれるよう頑張ります。



2
中



寺島 悠

皆さんの顔を覚え、声を大きく出して頑張ります。



横井 真輝

頼られるような立派な通信手になれるよう頑張ります。



中村 孝志

日々全力で頑張り、立派な自衛官になりたいです。



福島 翔太

人間関係を充実させ、寒さに負けない体づくりを目指します。

成人の抱負



早川 夢愛

新成人として自覚と責任感を持って行動していきます。



平川 涼月

新成人として自覚持って相応しい行動をします。



松浦 洋人

社会人としての自覚をさらに持ち、頑張ります。



白石 哲平

気を抜かず怪我や病気にならないようにしていきます。



朝田 洋平

言動や行動に責任感をもっていきたいです。



中村 孝志

20歳になっても、挑戦を忘れないよう頑張ります。

令和5年度大隊持続走競技会



令和5年度「大隊持続走競技会優勝」本部管理中隊



10代から50代及び女性自衛官第1位の隊員



駅伝の部2中長スタート



個人の部1組目スタート

十月四日(水)令和五年度大隊持続走競技会を実施した。各中隊は、訓練、支援等の合間を縫って、練成してきた成果を遺憾なく発揮し、大会に望んだ。当日は天候にも恵まれ、隊員の応援する中、参加者全員が無事完走を果たした。結果については個人の部、駅伝の部ともに本部管理中隊が創隊以来初優勝を成し遂げた。持続走競技会を通じて、更なる団結の強化、士気の高揚を図ることができた。



駅伝の部第1位の本管中メンバー

【中隊対抗の部】	
第一位	本部管理中隊
第二位	第二通信中隊
第三位	第一通信中隊
【年代別の部】	
10代	白石士長
20代	松本三曹
30代	坂本二曹
40代	佐々木二曹
50代	菊地一曹
女性自衛官	八重樫三曹
【駅伝の部】	
第一位	本部管理中隊
第二位	第二通信中隊
第三位	第一通信中隊

結果については次の通り



久しぶりに吹奏する最先任上級曹長

十一月八日(水)令和五年度らっぴばコンクールを実施した。各中隊から抽選で10名の隊員が選ばれた。中には、久しぶりに吹奏する隊員、今年度特技を取得してまでもない隊員が大隊隊員の前で吹奏した。最後に特別枠として、最先任上級曹長が吹奏し、競技会は終了した。

らっぴばコンクール



只今！下処理実施中



中隊長と優勝メンバー



野田2曹 佐々木士長 佐藤2曹

結果については次の通り	
第一位	野田二曹
第二位	佐藤二曹
第三位	佐々木士長

炊事競技会

十一月二日(木)令和五年度大隊炊事競技会を実施した。本競技会は野外炊事能力の向上を図るため実施され、各中隊は、リーダーを核心として、各人の腕前を遺憾なく発揮し、優勝を目指し戦った。結果については、第二通信中隊が優勝した。

7 通 掲 示 板



お父さんとお母さんを見てー!
野田 花鈴

私がお父さんとお母さんを見て、すごいなと思う所が「2つ」あります。
1つ目は、日本の人たちを守ることがすごいと思います。理由は、いつ死ぬか分からないのに自分たちよりも先に他の人たちをゆう先してたすけに行つて守る仕事すごいと思いました。

2つ目は、育児をしながら仕事をするのがすごいと思います。理由は、仕事でつかれているのに家にかえってきたら、すぐに料理や子供の面どうをみてくれて優しいと思います。自分はまだまだ子供だけど、お母さんとお父さんの役にたてるように、お手伝いをがんばります。

(本中・一中 野田 一曹 長女)



ぎっくりお父さん

濱野 由芽

つい先日、父がぎっくりおしになつて帰ってきた。私は大丈夫かと心配になりました。次の日の朝、お父さんが気絶して床に倒れていた。今はもう治つていて元気ですが、「いつも健康に過ごしている人にもぎっくりお父さん、いつまでも健康でいてね。」

(一中 濱野 一曹 長女)



「旦那」
山田 奈々

高校から付き合いを始め十三年、結婚六年、旦那は基本的に何でも受け入れてくれる心の広い人です。年々狭くなってきましたが(笑)そしてゲームが大好きな人で始めると周りが全くと聞こえていけません。それで何が起きるかご想像にお任せしますが、最近PS5のゲームをしなくなり家族円満です!ゲームに対して努力なくていいので...
お仕事に対しては努力家で尊敬しています。ただ無理をしすぎて裏目に出ることも多いので、気を付けてほしいです。そして気を付けてほしいことがもう一つ。私の話をするのはいいのですが、才子を作るのに話を盛るのはやめてください!私が一番言いたいことはそれだけです。
いつもありがとうございます。

(一中 山田 幹候 妻)



全国異動経験者



横山 賢太

出身地(山形県)
前部隊:第六通信大隊
家族構成:妻(帯同)

令和五年八月一日付で、第六通信大隊から転属してきました。横山三曹です。
早く慣れ、即戦力になれるように頑張ります。
休日は、趣味の釣りとスキーが好きなので北海道の釣り場、雪質のいいスキー場を巡りたいと思います。

お父さんの休日

菊地 環翔

休みの日は基本、あまり家にいません。(笑)
いる時もあります。いない時は、ほぼ釣りに一緒に行つてます。いる時は、家の掃除やご飯を作ったり、洗車、冬は朝から雪かきをしています。
でも、家族で出かけることも結構あります。パークンに行ったり、アウトドア用品を見に行ったりします。その帰りは、ほとんど外食です。
若くないので、無理しないよう頑張つてね、また釣り行こうね。

(本中 菊地 一曹 四女)



全国異動経験者



福士 輝

出身地(青森県)
前部隊:第九通信大隊
家族構成:妻(帯同)

令和五年八月一日付で、第九通信大隊(青森)から転属してきました。福士三曹です。
北海道の土地に少しでも早く慣れて即戦力になれるよう頑張ります。休日は、家族と観光名所を巡りたいと思つてますので、おすすめりのスポットがあったら教えてくださ

隊員自主募集

- 採用条件 15歳以上33歳未満
 - 入隊を希望する人
 - 自衛隊に関心のある人
 - 災害派遣、国際貢献に興味のある人
 - 詳しい説明を受けたい人
- 第1係 援護広報まで連絡下さい。
(情報は中学校1年生からでも結構です。)





七通稲妻会は、十月十五日(日)つばさ公園において、今年度最後のパークゴルフ大会を行った。コロナの影響も多少あったが五月から六回の大会が行われた。当日は秋晴れに恵まれ会員十二名及び隊員四名により終始和やか且つ楽しい雰囲気の中、パークゴルフで盛り上がった。なお、優勝は師団司令部付隊の小林順一さんが見事栄冠に輝いた。現職隊員の優勝は初めてであり会員の奮起を期待する。なお、来年度も五月から六回の大会を計画しており、稲妻会会員及び隊員の皆様の参加をお待ちしております。

#6.パークゴルフ(最終戦)

稲妻会便り

令和五年度パークゴルフ年間成績表彰

(敬称略)

- 【第1位】小林順一 スコア 404
 - 【第2位】鈴木裕之 スコア 406
 - 【第3位】豊岡敏博 スコア 409
- ※4大会ベストスコア

【ラッキー賞】鈴木英夫、太田隆治

【ブービー賞】養田 清

【皆勤賞】鈴木英夫、横田 恒
 豊岡敏博、村上 誠
 飯田盛好、鈴木裕之
 迫田通和、太田隆治
 養田 清、小林順一

以上の結果でした。次回は上位を目指して頑張らしましょう。



安心院正男氏 従七位受賞

令和五年十二月十五日(金)故安心院政男氏の奥様に、大隊長から勲章従七位が渡されました。あわせて、当時の機関紙「北斗七星」をご覧になりました。

『ご家族のみなさまへ』
 大隊は、「飲酒運転の根絶」に取り組んでいます。飲酒運転は「殺人行為」です。不幸な隊員を出さないためにも、ご家族のご協力をよろしくお願いします。

回	日時	予備日	場所	参加連絡(締切日)
第1回	5月12日(日)	19日(日)	すこやか公園	5月 8日(水)
第2回	6月16日(日)	23日(日)	遺跡公園	6月12日(水)
第3回	7月 7日(日)	21日(日)	つばさ公園	7月 3日(水)
第4回	8月18日(日)	25日(日)	アカゾパーク	8月14日(水)
第5回	9月 8日(日)	22日(日)	指宿公園	9月 4日(水)
第6回	10月13日(日)	荒天時中止	つばさ公園	(別途案内)

6年度パークゴルフ予定



7通稲妻会観楓会

7通稲妻会は令和5年10月21日(土)ホテルグランテラス千歳にて観楓会を行い新大隊長交代直後だったが挨拶をして頂き、稲妻会メンバーとの顔合わせとなった。尚、大隊長はパークゴルフ最終戦にも参加され、OBとの絆を深めた。(写真下:ホテルグランテラス千歳)



OB隊員の今



山元さんと同期で8月退職され第2の人生で活躍されている「小西 亮」さんです。現在はニヤクローボーション(株)で大型タンクローリーに乗って1日平均400キロ走るそうです。人手不足なので募集してますとの事でした。



令和5年8月に退官され第2の人生で活躍されている「山元 信隆」さんです。現在は菱重特殊車両サービス(株)で車両を塗装する仕事しています。充実した毎日を元気に過ごしてますとの事でした。

令和6年2月3日(土)ボーリング大会の開催を予定しております。決まり次第ご連絡します。OBのみならず、多くの隊員の参加をお待ちしております。

稲妻会ボーリング大会の予定

昇任

(陸曹長)	一曹	佐藤志津
(一等陸曹)	二曹	米村英樹
本中	同	伊勢昌子
二中	同	榮裕樹
(三等陸曹)	一曹	弓納健人
二中	同	篠田紗都
同	同	田中寛希
同	同	小野秀平
同	同	佐藤寛平
同	同	中田秀平
同	同	高田直人
同	同	加藤拓麻
(陸士長)	一曹	松浦洋斗
一中	同	津嶋航紀
二中	同	井手功幸
同	同	鈴木木陸
同	同	野村莉子
同	同	深沢洋平
同	同	朝田洋
(一等陸士)	一曹	伊東佑生
一中	同	今野友太
二中	同	松島咲
同	同	寺島悠
同	同	二士横井真輝

令和六年一月一日付

方面総監褒賞受賞

YS・85優秀隊員総監褒賞
教訓収集部総括陸曹

二中 三曹 菅原 優希
令和五年十二月十一日付



駐屯地司令褒賞受賞

一中、政時二曹、井上三曹は令和五年一月二十日(水)駐屯地司令から駐屯地火災消火活動に尽力したとして、褒賞を受賞されました。



永年勤続表彰

(永年勤続二十五年)

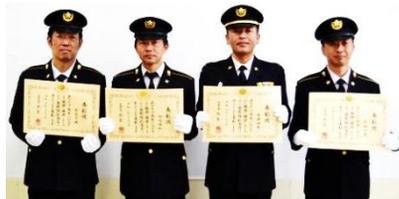
准尉 海藤 大智
一曹 畑嶋 雅和
二曹 武田 昭光

(永年勤続十年)

本中	三曹	藤谷 本	大智
同	同	富岡 雅一	同
同	同	鈴木 木	同
同	同	政田 雄	同
同	同	近江 直	同
同	同	安院 平	同
同	同	黒川 聖	同
同	同	福富 史	同
同	同	塩田 悠	同
同	同	武田 悠	同
同	同	山本 悠	同
同	同	高橋 悠	同
同	同	山本 悠	同
同	同	仁井 悠	同

令和五年十一月一日付

永年勤続25年受賞者



1中 本中 1中 2中
敦賀2曹 畑嶋曹長 海藤准尉 武田1曹

結婚しました



5年12月12日入籍
1中 3曹 佐藤 亮太
麻矢さん

♡こんにちは赤ちゃん♡



美来ちゃん
5年9月22日生
(1中 井上1曹 3女)



仁蘭ちゃん
5年9月30日生
(2中 森3曹 長女)



瑞生くん
5年11月10日生
(1中 吉岡2曹 3男)

皆さんおめでとうございます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。いつも七通機関紙「北斗七星」をご覧いただきありがとうございます。私達も令和五年三月及び八月上番以来、新年号を含め三回目の編集となります。今後は隊員ご家族、OBの皆様にも七通の活動が分かる情報誌を作る事に心掛け、より良い七通の機関紙が作成できるような日々成長していく所存です。今年一年も宜しくお願い致します。

(援護広報陸曹 一等陸曹 菊地謙司)
(同 二等陸曹 割石伸二)



栄典業務

死亡叙勲に関する手続き及びお願い

自衛隊員として勤務され、現職中の功績と一定の要件が満たされた方は叙勲の対象となっております。

特に死亡叙勲に付きましたは、御遺族からの申し出によつて手続きを進めることとなります。手続き期間が限られておりこの期間を過ぎますと叙勲が受けられなくなりますので、**死を含む五日以内に最寄りの防衛省各機関、部隊等へ連絡すること**を御家族共々、くれぐれもお忘れのないようお願い致します。

また、元隊員の死亡情報を知り得た場合も、連絡していただきますようお願い致します。